Cakewalk Production Plus Pack インストールガイド

重要

Cakewalk Production Plus Pack をお使いになるには、インターネットによるユーザー登録およびレジストレーション・コードの取得を行っていただく必要があります。所定の方法でユーザー登録およびレジストレーション・コードの取得を行っていただけない場合、インストール後 30 日を超えてお使いになることはできなくなります。

※ ユーザー登録およびレジストレーション・コードの取得には、インターネット環境とメールアドレスが必要です。携帯電話端末からの登録および携帯メールアドレスによる登録には対応しておりませんので、ご了承ください。

※ ユーザー登録およびレジストレーション・コードの取得には料金はかかりませんが、インターネット接続料および通信料などはお客様のご負担になります。

動作条件（Windows 版）

対応 OS	Microsoft® Windows® 7 / Windows® 7 x64 / Windows Vista® / Windows Vista® x64 / Windows® XP Home / XP Professional （※すべて日本語版）
対応パソコン	Windows® 対応パソコン
CPU ／クロック	Intel® Core™、Pentium®、または互換プロセッサ／ 2.0GHz 以上（3.0GHz 以上を推奨）
メモリー	1GB 以上（2GB 以上を推奨）
ハードディスクの空き容量	6GB 以上（ 7,200rpm 以上またはSATA のハードディスクを推奨
画面解像度／色数	1024 × 768 ドット／ High Color（16 ビット）以上（1280 × 1024 ドット以上を推奨）
必要なハードウェア	Windows® 対応のオーディオ・インターフェースまたはサウンド・カード（WDM/ASIO ドライバを推奨） ※ Windows® 7 / Windows Vista® の場合は、外付けオーディオ・インターフェースを推奨 DVD-ROM ドライブ（インストールに必要）

※ Windows® Me/98/95/NT/2000/XP Media Center Edition/XP Professional x64 には対応しておりません。
※ 64 ビット版 OS にインストールした場合は 32 ビット版アプリケーションとして動作します。
※ 互換プロセッサそのものの互換性に関しては保証いたしかねます。
※ Macintosh コンピューターで動作する Windows 環境はサポート対象外となります。
※ オーディオ録音時には、録音時間や量子化ビット数／サンプリング周波数に応じて、十分なハードディスク空き容量が必要です。
※ Cakewalk Sound Center、Rapture LE、Studio Instruments Drums をご使用いただくには、上記に加えてホスト・アプリケーションが要求する動作条件を満たしている必要があります。
※ Cakewalk Sound Center、Rapture LE、Studio Instruments Drums は主要なホスト・アプリケーションでの動作を確認しておりますが、すべてのホスト・アプリケーションでの動作を保証するものではありません。
※ 本製品は上記条件を満たす標準的なコンピューターで動作を確認しておりますが、この条件下での動作すべてを保証するものではありません。同一条件下でも、コンピューター固有の設計仕様や使用環境の違いにより処理能力が異なることをご了承願います。
※ プラグイン・シンセサイザーを快適に発音させるため、Windows® に対応したオーディオ・インターフェースまたはサウンド・カードのご使用を推奨します。

動作条件（Mac OS X 版）

対応 OS	Mac OS X v10.5.7 以上
対応パソコン	Apple® Macintosh® シリーズ
CPU ／クロック	Intel® Core™ Duo プロセッサ
メモリー	1GB 以上（2GB 以上を推奨）
ハードディスクの空き容量	6GB 以上
画面解像度／色数	1024x768 ドット /32000 カラー以上
必要なハードウェア	Core Audio 対応オーディオ･インターフェース DVD-ROM ドライブ（インストールに必要）

※ Cakewalk Sound Center、Rapture LE、Studio Instruments Drums をご使用になるには、上記に加えてホスト・アプリケーションが要求する動作条件を満たしている必要があります。
※ AU 版をご使用の場合は、AU 対応のホスト・アプリケーションが必要です。
※ VSTi 版をご使用の場合は、VSTi 対応のホスト・アプリケーションが必要です。
※ 本製品は主要なホスト・アプリケーションでの動作を確認しておりますが、すべてのホスト・アプリケーションでの動作を保証するものではありません。
※ 本製品は上記条件を満たす標準的なコンピューターで動作を確認しておりますが、この条件下の動作すべてを保証するものではありません。
同一条件下でも、コンピューター固有の設計仕様や使用環境の違いにより処理能力が異なることをご了承願います。

使用上のご注意

- ハードディスクなどの失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。
- この商品を権利者の許諾なく賃貸等に使用することを禁じます。また、無断複製することは法律で禁じられています。
- ディスクの裏面（信号面）に触れたり、傷をつけたりしないでください。データの読み出しがうまくいかないことがあります。ディスクの汚れは、市販の専用クリーナーでクリーニングしてください。
- 第三者の著作物（音楽作品、映像作品、放送、実演、その他）の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画あるいは複製し、配布、販売、貸与、上演、放送などを行うことは法律で禁じられています。
- 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本製品を使用しないでください。あなたが本機を用いて他者の著作権を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属しているデモ・ソングおよびデータを個人で楽しむ以外に権利者の許諾なく使用することは、法律で禁じられています。権利者に無断でこれらのデータの複製を作ったり、二次的著作物で利用したりしてはいけません。
- 本書では、画面を使用して機能説明をしていますが、工場出荷時の設定（音色名など）と本文中の画面上の設定は一致していません。あらかじめご了承ください。
- 本製品はパッケージに記載の動作条件を満たす標準的なコンピューターで動作を確認しておりますが、この条件下での動作すべてを保証するものではありません。同一条件下でもコンピューター固有の設計仕様や使用環境の違いにより処理能力が異なることをご了承願います。
- 製品の仕様および内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

※ Microsoft、Windows、DirectX、Windows Media、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

※ 本書では Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

※ Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。

※ Apple、Macintoshは、米国Apple Inc.の米国及びその他の国における登録商標です。

※ Mac OS は、米国 Apple Inc. の登録商標です。

※ ASIO、VSTは、独国 Steinberg Media Technologies, GmbHの商標です。

※ Cakewalk は、米国Cakewalk, Inc.の米国における登録商標です。

※ Cakewalk Rapture、Cakewalk Studio Instruments、Cakewalk Sound Center、およびCakewalk のロゴは、米国Cakewalk, Inc.の商標です。

※ QuickTime および QuickTime ロゴは、Apple, Inc.の商標および登録商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。

※ ACID®は、米国 SONY Pictures Digital Inc.の米国における登録商標です。

※ ReWire は、Propellahead Software AB の商標です。

※ DirectX® の正式名称は、Microsoft® DirectX® application programming interface です。

※ 文中記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ Roland は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の登録商標または商標です。

© 2010 ローランド株式会社　本書の一部、もしくは全部を無断で複写・転載することを禁じます。

目次

使用上のご注意 3

インストールする前に 5

インストール／レジストレーションに必要なもの 5
Cakewalk Production Plus Pack のユーザー登録 5

Windows をお使いの方 6

Cakewalk Production Plus Pack（Windows 版）をインストールする 6
Cakewalk Production Plus Pack（Windows 版）とは 6
インストール 6
SONAR 8.5 LE レジストレーション・コードの取得 8
Rapture LE/Studio Instruments Drums レジストレーション・コードの取得 9
インストールしたパソコンがインターネットに接続できないときは 10
レジストレーション・コードの入力 10

起動と設定 12

SONAR 8.5 LE の設定と確認 12
オーディオ・デバイスを設定する 12
MIDI デバイスを設定する 14
設定を確認する 14
ミキシング・レイテンシの設定 15

SONAR 8.5 LE の基本操作 16

プロジェクトを作成する 16
トラックを準備する 16
ソフトウェア・シンセサイザーを準備する 19
Cakewalk Sound Center を使用する 20
Rapture LE を使用する 21
Studio Instruments Drums を使用する 22
マウスで入力する 24
曲のテンポを設定する 25
録音する 26
オンライン・ヘルプの使い方 28

Mac OS X をお使いの方 30

Cakewalk Production Plus Pack（Mac OS X 版）をインストールする 30
Cakewalk Production Plus Pack（Mac OS X 版）とは 30
インストール 30
Rapture LE/Studio Instruments Drums レジストレーション・コードの取得 31
ソフトウェア・シンセサイザーを使用する 31

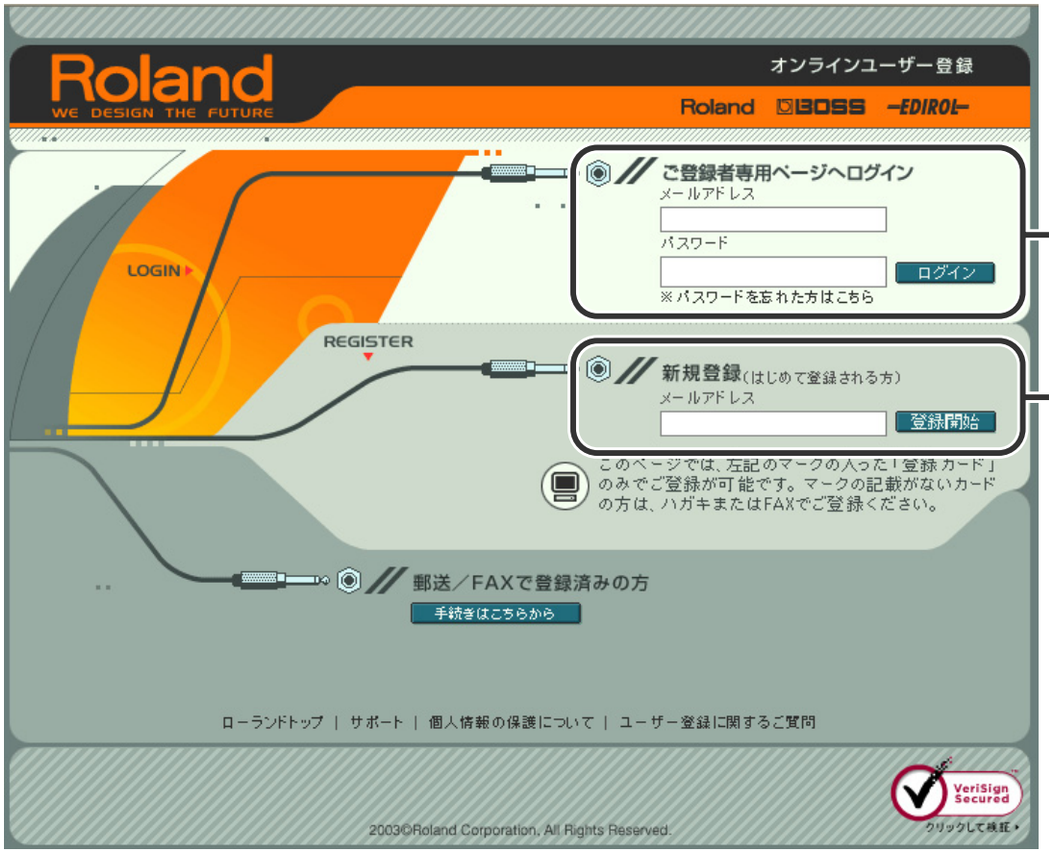
インストールする前に

インストール／レジストレーションに必要なもの

- Cakewalk Production Plus Pack が収録された DVD-ROM
- インターネットに接続できるパソコン
- 電子メールアドレス（携帯メールアドレス・匿名性の高いメールアドレスは不可）
- シリアル番号およびプロダクト・キー（本冊子の裏表紙に貼られたシールに記載。）

Cakewalk Production Plus Pack のユーザー登録

Cakewalk Production Plus Pack はレジストレーションコードの取得のため、製品本体のユーザー登録とは別にインターネット上で Roland へユーザー登録（オンライン登録）が必要です。



■ **オンライン登録ページ**
http://roland.jp/regist

すでにユーザー登録されている方はこちらから

初めて登録する方はこちらから

Windows をお使いの方は P.6 へ、**Mac OS X** をお使いの方は P.30 へお進みください。

Windows をお使いの方

Cakewalk Production Plus Pack（Windows 版）をインストールする

Cakewalk Production Plus Pack（Windows 版）とは

Cakewalk Production Plus Pack には、外部 MIDI 音源、ソフトウェア・シンセサイザー、エフェクト、オーディオを使用して楽曲を制作する Cakewalk の Windows 専用 DAW（Digital Audio Workstation）SONAR 8.5 の簡易版（SONAR 8.5 LE）と、Cakewalk Sound Center、Rapture LE、Studio Instruments Drums といったソフトウェア・シンセサイザーを収録したパッケージです。
SONAR 8.5 LE、Rapture LE、Studio Instruments Drums はインストールすると 30 日間の期間限定で起動します。レジストレーションコードを取得していただくことで 30 日経過後も継続してお使いいただけるようになります。

インストール

1. Windows を起動し、アカウントの種類が「管理者」であるユーザーでログオンします。
2. 起動しているすべてのアプリケーションを終了します。
3. パソコンの DVD ドライブに Cakewalk Production Plus Pack DVD-ROM をセットします。
4. 「**自動再生**」ダイアログが表示された場合は、［**setup.exe の実行**］をクリックします。
   表示されない場合は、Windows のスタート・メニューから**コンピュータ**（Windows XP では、マイコンピュータ）を開き、DVD ドライブ内にある **Setup** をダブルクリックします。
5. Windows Vista ／ Windows 7 では、「**ユーザーアカウント制御**」ダイアログが表示されます。［**続行**］または［**はい**］をクリックします。
6. インストール言語を選択するダイアログが表示されます。**Japanese** と表示されていることを確認して、［**OK**］をクリックします。
7. 「**Cakewalk Production Plus Pack セットアップウィザードの開始**」ダイアログが表示されます。［**次へ**］をクリックします。

※「**以前のバージョンが見つかりました**」と表示された場合は、［**次へ**］をクリックします。

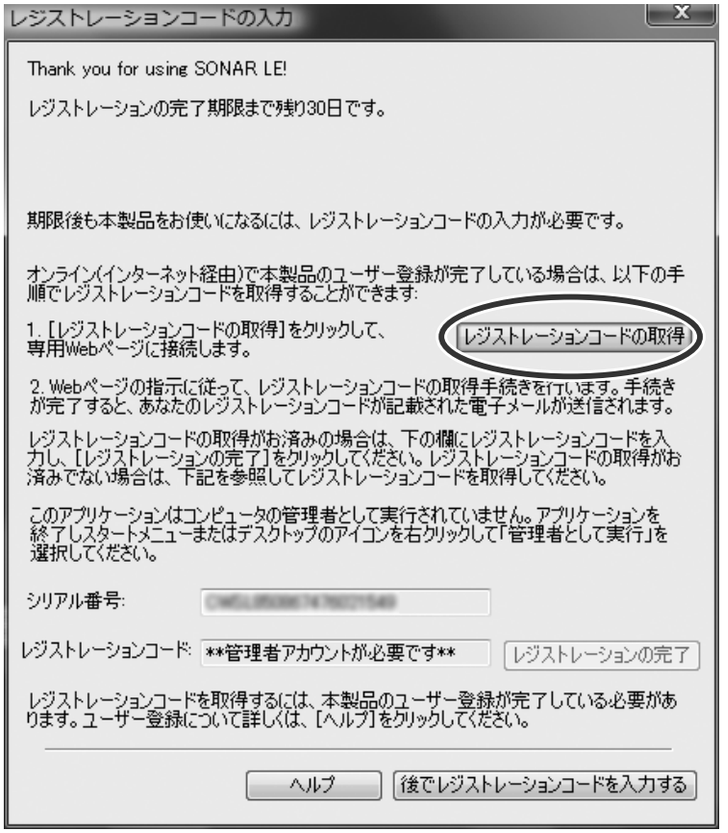
8. 「**ソフトウェア使用許諾契約**」ダイアログが表示されます。ダイアログの内容を読み、承諾・同意していただける場合は、すべての項目と「**使用許諾契約に同意します**」にチェックを入れ、［**次へ**］をクリックします。
9. 「**インストール方法**」ダイアログが表示されます。「**標準**」を選択して［**次へ**］をクリックします。
10. 「**インストール準備完了**」ダイアログが表示されます。［**インストール**］をクリックします。
11. インストール状況を知らせるダイアログが表示されます。
12. 「**SONAR LE セットアップウィザードの開始**」ダイアログが表示されます。［**次へ**］をクリックします。「**以前のバージョンが見つかりました**」と表示された場合は、［**次へ**］をクリックします。
13. 「**ソフトウェア使用許諾契約**」ダイアログが表示されます。ダイアログの内容を読み、承諾・同意していただける場合は、すべての項目と「**使用許諾契約に同意します**」にチェックを入れ、［**次へ**］をクリックします。
14. 「**インストール方法**」ダイアログが表示されます。「**標準**」を選択して［**次へ**］をクリックします。
15. 「**インストール準備完了**」ダイアログが表示されます。［**インストール**］をクリックします。
16. インストール状況を知らせるダイアログが表示されます。
17. 「**SONAR LE セットアップウィザードの完了**」ダイアログが表示されます。「**アプリケーションを起動する**」のチェックを外し、［**完了**］をクリックします。
18. Readme ファイルが表示されます。内容を読み、画面を閉じます。
19. 「**Cakewalk Production Plus Pack セットアップウィザードの完了**」ダイアログが表示されます。［**完了**］をクリックします。

SONAR 8.5 LE レジストレーション・コードの取得

1. デスクトップにある「**SONAR LE**」アイコンをダブルクリックし、SONAR 8.5 LE を起動させます。
2. 「**個人用設定ファイルを作成します**」と表示された場合は、［**OK**］をクリックします。ファイルのコピーが始まります。
3. 「**オーディオデバイスの確認**」ダイアログが表示されます。［**はい**］をクリックします。
4. ダイアログに「**〜正常に終了しました。**」と表示されたら、［**閉じる**］をクリックします。「**オーディオデバイスのエラー**」と表示された場合、ここでは［**無視して続行**］をクリックします。
5. 「**レジストレーションコードの入力**」ダイアログが開きます。
6. ［**レジストレーションコードの取得**］をクリックします。
7. Web ブラウザが開き、**ローランドオンラインユーザー登録ページ**にアクセスします。画面の指示にしたがい、ユーザー登録を行います。

※ すでにオンラインユーザー登録をされている方は、新規ユーザー登録の必要はありません。ご自身の登録ページへログインし、製品登録の追加をします。

8. ユーザー登録が完了すると、レジストレーション・コードが発行されます。発行されたレジストレーション・コードを以下の記入欄に転記します。
9. 「**レジストレーションコードの入力**」ダイアログを閉じます。
10. 「**クイックスタート**」ダイアログを閉じ、SONAR 8.5 LE を終了します。



SONAR 8.5 LE
レジストレーション・コード

ご注意! 取得したレジストレーション・コードは、SONAR 8.5 LE を再インストールした際に使用します。本書は大切に保管してください。

Rapture LE/Studio Instruments Drums レジストレーション・コードの取得

※ Rapture LE、Studio Instruments Drums のどちらかをレジストレーションすれば、もう一方のレジストレーションも完了します。

1. デスクトップにある「**SONAR LE**」アイコンをダブルクリックし、SONAR 8.5 LE を起動させます。

※ SONAR 8.5 LE レジストレーション・コードの取得が済んでいない場合は、『**SONAR 8.5 LE レジストレーション・コードの取得**』（P.8）の手順にしたがい、レジストレーション・コードの取得を行ってください。

2.「**レジストレーションコードの入力**」ダイアログを閉じます。

3.「**クイックスタート**」ダイアログを閉じます。

4.「**ファイル**」メニューから、「**新規作成**」を選択します。

5.「**新規プロジェクトの作成**」ダイアログが表示されます。

6. テンプレートを選択し、［**OK**］をクリックします。

7.「**挿入**」メニューをクリックします。

8.「**プラグインシンセ**」から「**Rapture LE**」または「**SI-Drum Kit**」を選択します。

9.「**プラグインシンセの挿入オプション**」が開きます。「**シンプルインストゥルメントトラック**」と「**シンセのプロパティページ**」にチェックを入れ、［**OK**］をクリックします。

10.「**Complete Registration**」ウインドウが開きます。

11.［**Register**］をクリックします。

12. Web ブラウザが開き、ローランドオンラインユーザー登録ページにアクセスします。画面の指示にしたがい、ユーザー登録を行います。

※ すでにオンラインユーザー登録をされている方は、新規ユーザー登録の必要はありません。ご自身の登録ページへログインし、製品登録の追加をします。

13. ユーザー登録が完了すると、レジストレーション・コードが発行されます。発行されたレジストレーション・コードを以下の記入欄に転記します。

Rapture LE/ Studio Instruments Drums レジストレーション・コード	

ご注意! 取得したレジストレーション・コードは、Rapture LE/Studio Instruments Drums を再インストールした際に使用します。本書は大切に保管してください。

インストールしたパソコンがインターネットに接続できないときは

1. インターネットに接続できる別のパソコンからCakewalk 日本語公式サイトのCakewalk製品レジストレーションページ（**http://www.cakewalk.jp/owners/CwReg/**）にアクセスします。
2. 画面の指示にしたがい、レジストレーションを開始します。
3. **ローランドオンラインユーザー登録ページ**にアクセスします。画面の指示にしたがい、ユーザー登録を完了させます。

※ すでにオンラインユーザー登録をされている方は、新規ユーザー登録の必要はありません。ご自身の登録ページへログインし、製品登録の追加をします。

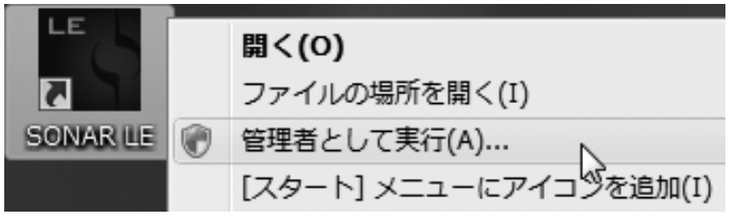
4. ユーザー登録が完了すると、レジストレーション・コードが発行されます。発行されたレジストレーション・コードをP.8、P.9 の記入欄に転記します。

レジストレーション・コードの入力

1. SONAR 8.5 LE を「**管理者**」として実行します。

- **Windows Vista ／ Window 7 の場合**

  デスクトップにある「**SONAR LE**」アイコンを右クリックし、「**管理者として実行**」を選びます。



- **Windows XP の場合**

  デスクトップにある「**SONAR LE**」アイコンをダブルクリックします。

2. 「**ユーザーアカウント制御**」ダイアログが表示されます。［**続行**］または［**はい**］をクリックします。

※ オーディオデバイスのエラーが表示された場合、ここでは［**無視して続行**］をクリックします。

3. 「**レジストレーションコードの入力**」ダイアログが開きます。
4. **レジストレーション・コード**欄に、取得したレジストレーション・コード（ハイフン“ー”含む）を半角英数で入力し、［**レジストレーションの完了**］をクリックします。
5. 「**レジストレーションの完了**」ダイアログが表示されます。［**OK**］をクリックして、SONAR 8.5 LE のレジストレーションを完了します。
6. 「**クイックスタート**」ダイアログを閉じます。

7. 「**ファイル**」メニューから、「**新規作成**」を選択します。
8. 「**新規プロジェクトの作成**」ダイアログが表示されます。
9. テンプレートを選択し、［**OK**］をクリックします。
10. 「**挿入**」メニューをクリックします。
11. 「**プラグインシンセ**」から「**Rapture LE**」または「**SI-Drum Kit**」を選択します。
12. 「**プラグインシンセの挿入オプション**」が開きます。「**シンプルインストゥルメントトラック**」と「**シンセのプロパティページ**」にチェックを入れ、［**OK**］をクリックします。
13. 「**Complete Registration**」ウインドウが開きます。
14. **Registration Code** 欄に、取得したレジストレーション・コード（ハイフン“ー”含む）を半角英数で入力し、［**Complete**］をクリックします。
15. 「**Plugin is now registered**」と表示されます。［**OK**］をクリックして、レジストレーションを完了します。

SONAR 8.5 LE の設定と確認

設定を行う前に、オーディオ・インターフェースやMIDIインターフェース、MIDIキーボードなど、SONAR 8.5 LE で使用する機器のドライバのインストールが必要です。ドライバのインストール方法については、各機器の取扱説明書をご参照ください。

オーディオ・デバイスを設定する

1. お使いのオーディオ・インターフェースをパソコンに接続します。オーディオ・インターフェースをお持ちでない場合は、パソコンの入力端子にマイクや入力用オーディオ・ケーブルを、出力端子にヘッドフォンや出力用オーディオ・ケーブルを、それぞれ接続します。
2. **SONAR 8.5 LE** を起動します。
3. 「**クイックスタート**」ダイアログが表示されます。［**閉じる**］をクリックします。
4. 「**オプション**」メニューから「**オーディオ**」をクリックして「**オーディオオプション**」画面を開きます。
5. 「**詳細設定**」タブを開き、お使いのオーディオ・デバイスに合った「**ドライバモード**」を指定します。「**オーディオデバイスの確認**」ダイアログが表示された場合は、［**はい**］をクリックしデバイスの確認をします。確認が完了したら、［**閉じる**］をクリックします。

※ パソコン内蔵のオーディオ・デバイスをお使いの場合は「**MME**」モードを選択してください。

※ UA シリーズやFA シリーズなど、ASIO 対応の外部オーディオ・デバイスをお使いの場合は「**ASIO**」モードを選択してください。

6. ［**適用**］をクリックします。
7. 「**デバイス**」タブを開き、入力デバイス・出力デバイスともにお使いのオーディオ・デバイス名が表示されていることを確認します。
8. 使用するデバイスのみチェックを入れ、使用しないデバイスのチェックを外します。

9. ［**適用**］をクリックします。

※ ドライバ・モードに**ASIO** を選んだ場合は、以下の設定は必要ありません。［**OK**］をクリックして、設定を完了します。

10.「**設定**」タブを開き、以下のように設定します。

※ オーディオ・デバイスのサンプリングレートが、**44100Hz**になっていることを確認してください。44100Hz以外に設定されている場合は、SONAR 8.5 LEを終了しオーディオ・デバイスのサンプリングレートを**44100Hz** に変更してから、SONAR 8.5 LEを再起動し手順 9の設定を行います。

再生タイミングマスタ：
手順7で選択したデバイス

録音タイミングマスタ：
手順7で選択したデバイス

オーディオデバイスのビット数：
16（24bitに対応したデバイスを使う場合は 24）

サンプリングレート：
44100Hz

11. 設定の変更を有効にするため［**オーディオデバイスの確認**］をクリックし、［**はい**］をクリックします。

12. チェックが終了したら［**閉じる**］をクリックして、「**オーディオオプション**」画面の［**OK**］をクリックして閉じます。

ここでオーディオデバイスのエラーが表示された場合は、設定に誤りがあります。
［**無視して続行**］をクリックし、以下の点に注意しながら、手順 1から再設定しましょう。

- 手順4お使いのオーディオ・インターフェースが対応した、ドライバ・モードを選択しているか。
- 手順7使用するデバイスのみ選択しているか。
- 手順9 SONAR 8.5 LEとオーディオ・デバイスのサンプリングレートが一致しているか。

MIDI デバイスを設定する

Aシリーズなどの MIDI キーボード、外付け音源などをお使いの場合は、以下の設定を行います。

1. 「**オプション**」メニューから「**MIDI デバイス**」を選択して「**MIDI デバイス**」画面を開きます。
2. 「**入力**」欄でお使いのキーボードやコントローラー、MIDI インターフェース、「**出力**」欄で外付け音源や MIDI インターフェースにチェックを入れ、［**OK**］をクリックします。

※ SONAR 8.5 LE では、MIDI デバイスダイアログに表示される以下の MIDI デバイスを使用しないようにしてください。

- **MIDI Mapper/Microsoft MIDI マッパー**
  Windows が使用する仮想 MIDI ポートのため、SONAR 8.5 LE での使用には適しません。
- **Microsoft GS Wavetable SW Synth**
  オーディオ・デバイスを占有してしまうため、SONAR 8.5 LE でオーディオ機能が使用できなくなります。
- **Roland VSC（スタンドアロン版）/ その他のスタンドアロン版のソフトウェア・シンセサイザー**
  SONAR 8.5 LE からはレイテンシの管理ができないため、SONAR 8.5 LE での使用には適しません。

設定を確認する

Cakewalk Production Plus Pack の DVD-ROM には、デモ曲が収録されています。以下の手順でデモ曲を再生して、設定を確認します。

1. **SONAR 8.5 LE** を起動し、「**ファイル**」メニューから「**開く**」を選択して「**ファイルを開く**」ダイアログを表示させます。
2. Cakewalk Production Plus Pack の DVD-ROM の **Sample** フォルダにある **Alright** を選択します。
3. ［**開く**］をクリックして、プロジェクトを開きます。「**バンドルファイルの展開**」ダイアログが表示されますので［**OK**］をクリックし、プロジェクトが完全にロードされるまでしばらくお待ちください。
4. 再生ボタンをクリックします。

※ 再生しても音が鳴らない場合は、オーディオ・デバイスの設定をもう一度ご確認ください（P.12）。

ミキシング・レイテンシの設定

ミキシング・レイテンシは、お使いのパソコンの性能やサンプリング周波数、曲の規模などによって最適な設定が異なります。初期状態の設定で以下の問題がある場合には、ミキシングレイテンシを調整してください。

- **プラグイン・シンセサイザーを使って MIDI キーボードの演奏すると発音が遅れる**
  ミキシング・レイテンシを小さく設定することで、鍵盤を押してからシンセサイザーの音が鳴るまでの時間（レイテンシ）を小さくすることができます。ただし、レイテンシを小さくしすぎると、再生時に音切れやドロップアウト（再生が停止）が発生する場合があります。

- **再生時に音切れやドロップアウトが発生する**
  ミキシング・レイテンシを大きくすることで、音切れやドロップアウトの発生を抑えられます。

■ ミキシング・レイテンシの設定方法

ASIO の場合

1. 「**オプション**」メニューから「**オーディオ**」を選択し、「**オーディオオプション**」ダイアログを開きます。
2. 「**設定**」タブをクリックします。
3. ［**ASIO パネル**］ボタンをクリックします。
4. 表示された画面でバッファサイズを調節します

※ 詳しい調節方法については、お使いのオーディオ・デバイスの取扱説明書をご確認ください。

WDM/WASAPI/MME の場合

1. 「**オプション**」メニューから「**オーディオ**」を選択し、「**オーディオオプション**」ダイアログを開きます。
2. 「**設定**」タブをクリックします。
3. ミキシングレイテンシのスライダーを操作し、レイテンシを調節します。
4. ［**オーディオデバイスの確認**］をクリックします。

※ オーディオデバイスのエラーが表示された場合は、設定内容の誤りが考えられます。
『**オーディオ・デバイスを設定する**』（P.12）の手順をご確認ください。

5. ［**OK**］をクリックし、ダイアログを閉じます。

SONAR 8.5 LE の基本操作

プロジェクトを作成する

1. 「**ファイル**」メニューから「**新規作成**」を選択します。
2. 「**新規プロジェクトの作成**」ダイアログが表示されます。
3. テンプレートを選択し、「**名前**」、「**場所**」、「**オーディオフォルダ**」を決定し［**OK**］をクリックします。

トラックを準備する

録音や再生をする前にトラック・ビュー上で、トラックを挿入したり、トラック・パラメーターを設定する必要があります。

トラックには、以下の３種類があります。

- オーディオ・トラック：
  トラックのアイコンはオーディオ波形をかたどっています。
  オーディオ・トラックには、オーディオ・デバイスから入力されたオーディオ信号や、SONAR に読み込まれたオーディオ・ファイルのデータが記録されます。再生時には各トラックのオーディオ・データが SONAR 内部でミキシングされ、その結果がオーディオ・デバイスへ出力されます。
- MIDI トラック：
  トラックのアイコンは MIDI ジャックをかたどっています。
  MIDI トラックには、MIDI 機器（キーボート、コントローラーなど）から入力された MIDI メッセージや、SONAR 上で入力された MIDI イベントが記録され、再生時には各トラックのアウトプットで指定された MIDI デバイスへ、MIDI メッセージを出力します。
- シンプル・インストゥルメント・トラック
  MIDI トラックと鍵盤のアイコンが重なっています。
  入力のための MIDI トラックとソフトウェア・シンセサイザーが一体化されたトラックです。シンプル・インストゥルメント・トラックを使用すると、プラグインしたシンセサイザーに送信された MIDI データとソフトウェア・シンセサイザーが発音したオーディオ信号を、１トラックで制御することができます。

トラックを挿入する

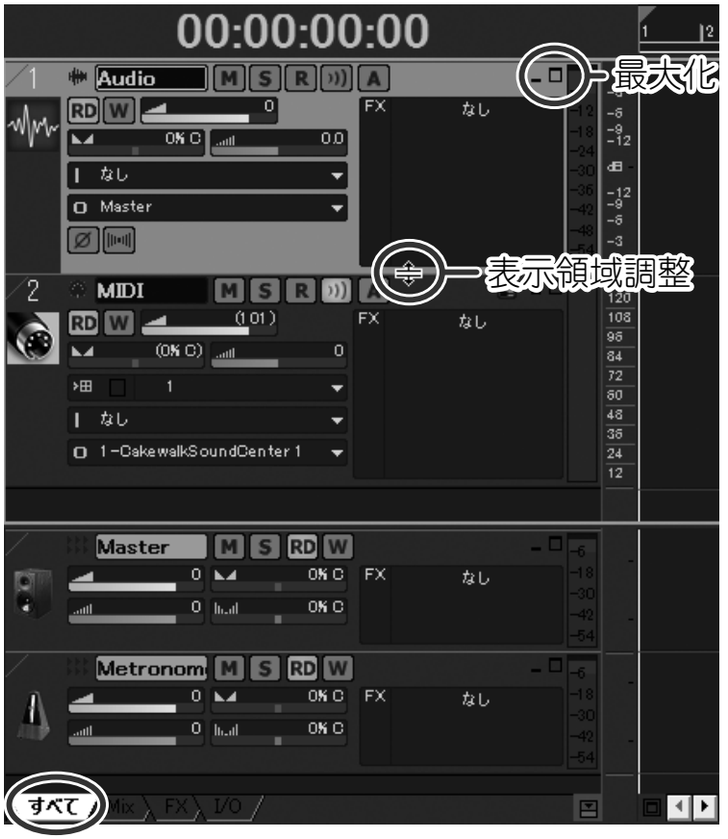
1. 「**挿入**」メニューをクリックします。
2. 目的のトラックを選択します。

- オーディオ・トラックを挿入するには［**オーディオトラック**］を選択します。
- MIDI トラックを挿入するには［**MIDI トラック**］を選択します。

トラック・パラメーターを設定する

1. トラック表示部の最下端の「**すべて**」タブをクリックします。
2. 設定するトラックの表示領域を縦に広げます。

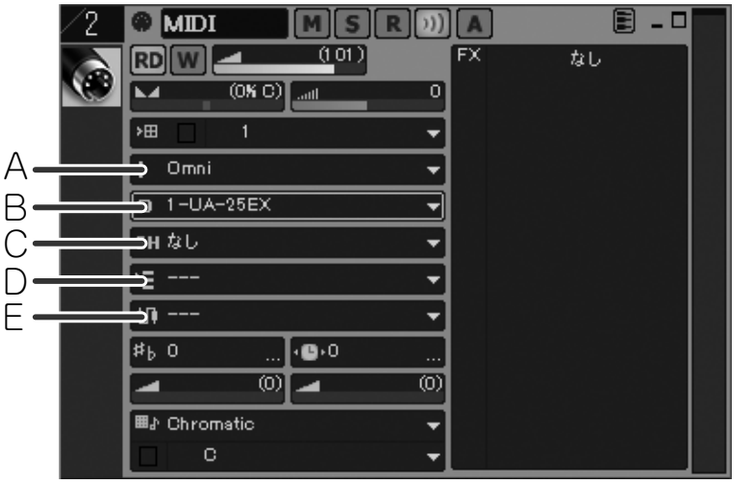
※ 最大化ボタンをクリックすると、すべてのトラック・パラメーターが表示されます。



オーディオ・トラックの基本的な設定

	名称	機能
A	インプット	入力デバイスを選びます。 • モノラル録音する場合 Left（デバイス名）または Right（デバイス名） 選択したデバイスの左／右チャンネルの信号をモノラルで録音します。 • ステレオ録音する場合 Stereo（デバイス名）
B	アウトプット	出力デバイスを選びます。

MIDI トラックの基本的な設定



	名称	機能
A	インプット	MIDI の録音時に MIDI データを入力するデバイスとそのチャンネルを選択します。 Omni を選択するとすべてのチャンネルの MIDI データを録音します。
B	アウトプット	MIDI の録音時に MIDI データを出力するデバイスや音源を選択します。
C	MIDI Ch （チャンネル）	トラックに記録された MIDI データの送信チャンネルを設定します。 チャンネルを指定すると録音時に記録されたデータのチャンネル番号を無視して指定したチャンネルで再生されます。
D	バンク	トラックが演奏する MIDI 楽器（あるいはそのパート）に割り当てる音色のバンク・セレクト・ナンバーを設定します。
E	パッチ	トラックが演奏する MIDI 楽器（あるいはそのパート）に割り当てる音色番号（プログラム・チェンジ・ナンバー）を設定します。

インストゥルメント・トラックの基本的な設定

	名称	機能
A	インプット	MIDI の録音時に MIDI データを入力するデバイスとそのチャンネルを選択します。Omni を選択するとすべてのチャンネルの MIDI データを録音します。
B	アウトプット	ソフトウェア・シンセサイザーの出力音を聴くオーディオ・デバイスを選択します。

ソフトウェア・シンセサイザーを準備する

ソフトウェア･シンセサイザーを、プロジェクトで使えるようにすることをプラグインといいます。

プラグインする

1. 「**挿入**」メニューをクリックします。
2. 「**プラグインシンセ**」から使用するソフトウェア・シンセサイザーを選択します。
3. 「**プラグインシンセの挿入オプション**」が開きます。「**シンプルインストゥルメントトラック**」と「**シンセのプロパティページ**」にチェックを入れます。
4. ［OK］をクリックします。

   選択したプラグインのパネルが表示されます。

Cakewalk Sound Center を使用する

1. 『**ソフトウェア・シンセサイザーを準備する**』（P.19）の説明にしたがい、「**Cakewalk Sound Center**」をプラグインします。
2. パネル左側の「**Type**」欄で楽器をクリックして、選択します。
3. パネル中央左の「**Subtype**」欄で楽器のバリエーションをクリックして、選択します。
4. パネル中央右の「**Program**」欄で使用するサウンド・プログラム（音色）をダブルクリックします。

サウンドを調整する

サウンド・プログラムには、いくつかのパラメーターがあらかじめ用意されています。プログラム・コントロール（鍵盤部の上）のつまみやボタンを操作することでサウンドを調整することが可能です。

サウンド・プログラムをプレビューする

プログラム・インフォメーション部（パネル右上）に、選択したサウンド・プログラムの情報が表示されます。また、プログラム・インフォメーション部にはプレビューボタン が用意されており、ボタンを押している間プレビュー（試聴）することができます。

Rapture LE を使用する

1. 『**ソフトウェア・シンセサイザーを準備する**』（P.19）の説明にしたがい、「**Rapture LE**」をプラグインします。
2. 「**レジストレーションコードの入力**」ダイアログが表示された場合は、『**Rapture LE/Studio Instruments Drums レジストレーション・コードの取得**』（P.9）を参照し、レジストレーションします。
3. Rapture LE のパネル左上の「**Empty Program**」となっている部分をクリックし、「**Program Browser**」を開きます。
4. プログラムを 1 つ選んでダブルクリックし、読み込みます。

サウンドを調整する

- エレメント選択ボタン（E1 ～ E6）では、6 つのオシレータを切り換え、選択することができます。
- オシレータ・エディタ部では、オシレータごとにチューニングやオシレータの動作に関するパラメーターを調整することができます。
- フィルタ／ドライブセクション部では、つまみを操作してフィルタやドライブに関するパラメーターを調整することができます。
- ステップ・ジェネレーター部では、ステップ・ジェネレーター部内をクリック、またはドラッグすることで ピッチ、カットオフ、レゾナンス、パンを調整することができます。
- ミキサー部では、オシレータごとにオン / オフ、ボリューム、パンを調整することができます。
- マスター出力部では、Rapture LE の出力ボリューム、パン、リミッターのオン / オフを調整することができます。

Studio Instruments Drums を使用する

1. 『**ソフトウェア・シンセサイザーを準備する**』（P.19）の説明にしたがい、「**Studio Instruments Drums**」をプラグインします。
2. 「**レジストレーションコードの入力**」ダイアログが表示された場合は、『**Rapture LE/Studio Instruments Drums レジストレーション・コードの取得**』（P.9）を参照し、レジストレーションします。
3. パネル左上の「**default.prog**」となっている部分をクリックし、「**Program Browser**」を開きます。
4. プログラムを 1 つ選んでダブルクリックし、読み込みます。

サウンドを調整する

- トーンコントロール部では、各ドラムパッドに対して個別にチューニング、パン、ボリュームを調整することができます。
- FX コントロール部では、リバーブおよびコンプレッサーの調整をすることができます。
- マスターコントロール部では、Studio Instruments Drums の出力ボリュームの表示、調整をすることができます。

パターンを使用する

Studio Instruments Drum Kit には、さまざまな音楽ジャンルのグルーブ、ヒット、フィルで構成された MIDI パターンが用意されています。これらのパターンはパターン・ブラウザに表示され、トラックへドラッグ & ドロップしドラムパートを作成することができます。

パターンをプレビューする

1. プログラム・ブラウザを開き、プログラムを読み込みます。
2. パターン・ブラウザでプレビュー（試聴）するパターンをダブルクリックします。パターンが再生され試聴することができます。 をクリックし点灯させると、リズムパターンを繰り返し試聴することができます。

プロジェクトにパターンを貼り付ける

1. パターン・ブラウザで貼り付けるパターンを選択します。
2. 選択したパターンをインストゥルメント・トラックまたは、MIDI トラックのクリップ表示部へドラッグ & ドロップします。

マウスで入力する

■ 譜面の入力

譜面ビューを使うと五線譜に音符を入力しながら曲を作ることができます。

1. 『**ソフトウェア・シンセサイザーを準備する**』（P.19）の手順にしたがい、使用するソフトウェア・シンセサイザーをプラグインします。

※ 外部MIDI音源を使用する場合は、『**トラックを準備する**』（P.16）を参照しMIDIトラックを作成します。

2. 作成したトラックをクリックし、選択します。

3. 「**表示**」メニューから「**譜面**」を選択し、「**譜面ビュー**」を開きます。

4. 譜面ビュー上部のツールバーから「**グリッドにスナップ**」 をクリックし、点灯させます。

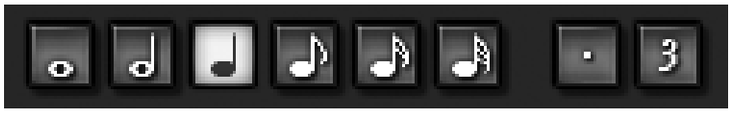
5. **グリッドにスナップ**右側にある［▼］をクリックし、「**グリッドにスナップ**」ダイアログを表示します。

6. ［**音符単位**］にチェックを入れ、右側の欄から基準となる［**スナップ**］を指定します。

※ グリッドにスナップ

グリッドとは音符正確に入力するための基準です。グリッドにスナップをONにすると、グリッドから少し離れた位置に音符を入力してもグリッドの位置へスナップ（自動的に配置）されるようになり、正確なタイミングで入力することができます。

7. 譜面ビュー上部のツールバーから、入力する音符を選択します。



8. 譜面ビュー上部のツールバーから「**入力ツール**」 をクリックします。

9. 五線譜の入力したい位置でクリックし、入力します。

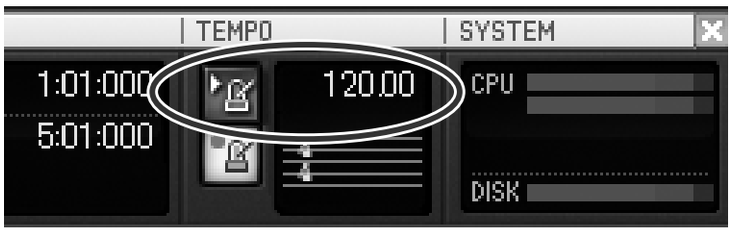
誤って入力したときは

誤って入力してしまった音符は、以下の方法で消去することができます。

1. 譜面ビュー上部のツールバーから「**消去ツール**」 をクリックします。
2. 消去したい音符にカーソルを合わせ、クリックします。

曲のテンポを設定する

1. 「**表示**」メニューから「**ツールバー**」を選択し、「**ツールバー**」ダイアログを表示します。
2. 「**トランスポート（大）**」にチェックを入れ、［**閉じる**］をクリックします。
3. TEMPO 欄の数字をクリックします。



4. 数字の横にある［+］と［-］ボタンをクリック、または押しつづけて、テンポを変更します。

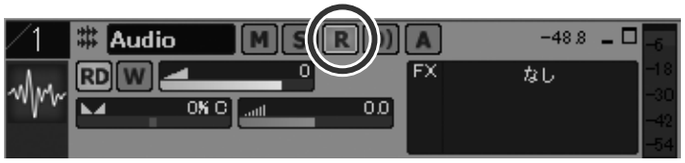
※ パソコンのキーボードからの数値入力も可能です。

録音する

■ オーディオの録音

ギターやベース、ボーカルなどをオーディオ・トラックに録音する手順を紹介します。
録音をする前にオーディオ・デバイスの設定を完了しておきます。

1. お使いのオーディオ・デバイスとギター、ベース、マイクなどの録音する機器を接続します。
2. 『**プロジェクトを作成する**』（P.16）の手順にしたがい、プロジェクトを作成します。
3. 『**トラックを準備する**』（P.16）を参照し、オーディオ・トラックを作成します。
4. 『**トラックを準備する**』（P.16）を参照し、**インプット**と**アウトプット**のデバイスを設定します。
5. 録音するトラックの［**録音待機**］ボタンをクリックし、点灯させます。

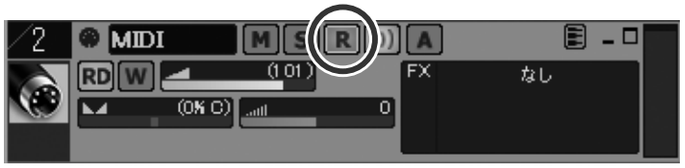


6. 録音する機器から音を入力し、入力にあわせてオーディオトラックのレベルメーターが反応することを確認します。
7. ［**録音**］ボタンをクリックし、録音を開始します。
8. 演奏が終わったら、［**停止**］ボタンをクリックし、録音を停止します。

■ MIDI の録音

MIDI キーボードや電子ピアノ、シンセサイザーの演奏情報を MIDI トラックに録音する手順を紹介します。
録音をする前に MIDI デバイスの設定を完了しておきます。

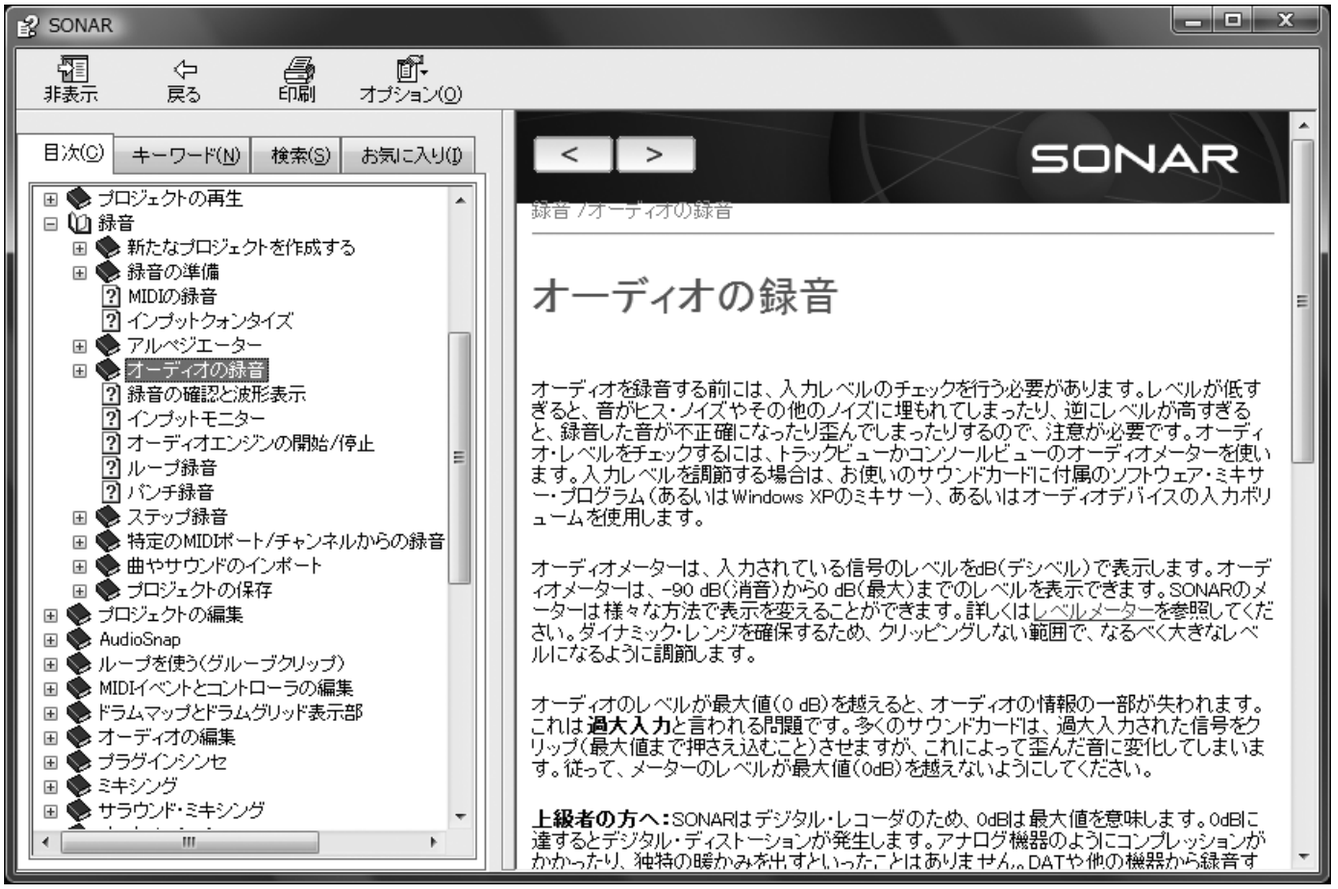
1. パソコンと MIDI キーボードなどの MIDI 機器を接続します。
2. 『**プロジェクトを作成する**』（P.16）の手順にしたがい、プロジェクトを作成します。
3. 『**トラックを準備する**』（P.16）を参照し、MIDI トラックを作成します。
4. 『**トラックを準備する**』（P.16）を参照し、**インプット**と**アウトプット**のデバイスやソフトウェア・シンセサイザーを設定します。
5. 録音する MIDI トラックの［**録音待機**］ボタンをクリックし、点灯させます。



6. ［**録音**］ボタンをクリックし、録音を開始します。
7. 演奏が終わったら、［**停止**］ボタンをクリックし、録音を停止します。

オンライン・ヘルプの使い方

SONAR 8.5 LE は、作業内容に応じたトピックが自動的に表示される、オンライン・ヘルプ機能を装備しています。
オンライン・ヘルプを表示するには「**ヘルプ**」メニューから「**ヘルプを表示**」を選択、または［**F1**］キーを押します。



※ SONAR 8.5 LE は、製品版 SONAR 8.5 のオンライン・ヘルプを使用しています。
SONAR 8.5 LE では制限され使用できない機能についての記載がありますのでご注意ください。
制限された機能ついては、ヘルプメニューから**README.RTF を表示**をご覧ください。

■「目次」から探す

目次の中から知りたい情報を見つけて、その中にある情報を探していく方法です。本の目次を探すのと同じような感覚で、説明を見つけることができます。
たとえば、オーディオの録音について知りたいときは、それに近いタイトルを左側の画面で探します。ここでは「録音する」がよさそうなので、このタイトルをダブルクリックします。すると、この項目の詳細な内容がその下に表示されます。さらにその中から近いタイトルを探します。ここでは「オーディオの録音」という項目がよさそうなので、これをダブルクリックします。すると、その説明が表示されます。

■「検索」で探す

インターネット・エクスプローラーのようなWebブラウザの検索機能のように、キーワードを入力して読みたいページを探します。
たとえば、録音について知りたい場合は、

1. 検索タブを開き、「キーワードを入力してください」と書かれているところの下のボックスに「録音」と入力します。
2. 検索開始ボタンを押します。
3. すると「録音」という単語を含むページのタイトルが表示されます。
4. この中で、説明を読みたいところをダブルクリックすると、右側の表示部に説明が表示されます。
   もしも、手順3で表示される結果が多すぎる場合は、さらにキーワードを入力して検索結果を絞り込むことができます。「録音レベル＆オーディオ」と入力して検索ボタンを押すと、絞り込まれたタイトル数になります。

※「&」は半角文字を使ってください。

■「お気に入り」

一度見つけた説明のページを記憶しておくための、Webブラウザでの「お気に入り」登録機能によく似たものです。今後も見たくなりそうな説明は、ここに登録しておくと便利です。
登録したい画面が表示されている状態で、

1. お気に入りタブをクリックします。
2. 画面左側の一番下にある追加ボタンを押します。
3. 「トピック」の中に、登録した説明のタイトルが表示されます。
   このようにしておけば、次回からお気に入りタブを押せば、この説明のタイトルが表示されます。

■ 今表示している画面のヘルプを表示する

ほとんどの画面で、今表示している画面のヘルプを見ることができます。
説明を見たい画面を最前面にしてから、パソコンのキーボードのF1ボタンを押してください。

Mac OS X をお使いの方

Cakewalk Production Plus Pack（Mac OS X 版）をインストールする

Cakewalk Production Plus Pack（Mac OS X 版）とは

AU、VSTi対応のDAW で使用可能な Cakewalk Sound Center、Rapture LE、Studio Instruments Drums といったプラグイン・シンセサイザーを収録したソフトウェア・パッケージです。
Rapture LE、Studio Instruments Drums はインストールすると 30 日間の期間限定で起動します。
レジストレーションコードを取得していただくことで 30 日経過後も継続してお使いいただけるようになります。

インストール

ご注意! Mac OS X には、SONAR 8.5 LE はインストールできません。

1. Mac を起動します。
2. 起動しているすべてのアプリケーションを終了します。
3. パソコンのDVD ドライブにCakewalk Production Plus Pack DVD-ROM をセットします。
4. デスクトップにある CW-PPP DVD-ROM をダブルクリックします。
5. **Production Plus Pack** アイコンをダブルクリックします。
6. パスワードの入力ウインドウが表示されます。パスワードを入力し［**OK**］をクリックします。
7. 「**大切な情報**」が表示されます。「**Japanese**」が選択されていることを確認し、［**続ける**］をクリックします。
8. 「**使用許諾契約**」が表示されます。内容を読み、［**続ける**］をクリックします。
9. 使用許諾契約への同意を求めるウインドウが表示されます。使用許諾契約の記載内容に同意された方は、［**同意します**］をクリックします。
10. 「**インストールの種類**」が表示されます。［**インストール**］をクリックします。
11. インストールが開始されます。

12.［**Installation was Successful!**］と表示されます。［**OK**］をクリックします。

13.「**仕上げ**」が表示されます。［**終了**］をクリックし、インストールを完了します。

Rapture LE/Studio Instruments Drums レジストレーション・コードの取得

1. お使いのDAW に Rapture LE または Studio Instruments Drums をプラグインします。

※ プラグインの方法については、お使いのDAW のマニュアルなどをご覧ください。

2.「**Complete Registration**」ウインドウが開きます。

3.［**Register**］をクリックします。

4. Web ブラウザが開き、**ローランドオンラインユーザー登録ページ**にアクセスします。画面の指示にしたがい、ユーザー登録を行います。

※ すでにオンラインユーザー登録をされている方は、新規ユーザー登録の必要はありません。ご自身の登録ページへログインし、製品登録の追加をします。

5. ユーザー登録が完了すると、レジストレーション・コードが発行されます。発行されたレジストレーション・コードをP.9 の記入欄に転記します。

6. **Registration Code** 欄に、取得したレジストレーション・コード（ハイフン“ー”含む）を半角英数で入力し、［**Complete**］をクリックします。

7.「**Plugin is now registered 〜**」と表示されます。［**OK**］をクリックして、レジストレーションを完了します。

■ インターネットに接続できない場合

Rapture LE/Studio Instruments Drums をインストールしたパソコンがインターネットに接続できない場合は、『**インストールしたパソコンがインターネットに接続できないときは**』（P.10）を参照の上、レジストレーションを行ってください。

ソフトウェア・シンセサイザーを使用する

Cakewalk Sound Center、Rapture LE、Studio Instruments Drums の使用方法については、『**Cakewalk Sound Center を使用する**』（P.20）、『**Rapture LE を使用する**』（P.21）、『**Studio Instruments Drums を使用する**』（P.22）をご参照ください。